

【研究課題名】

膝周囲骨切り術におけるリハビリテーション経過調査と仕事・スポーツ復帰に与える因子

【研究機関】

大阪回生病院 リハビリテーションセンター

【研究責任者】

東山 学史

リハビリテーションセンター 副技師長

【研究の目的】

膝周囲骨切り術における心身評価の経過や仕事・スポーツ復帰に関する因果関係を明らかにする。

【研究の方法】

本研究は膝周囲骨切り術後患者に対して、下肢の関節可動域、筋力、疼痛評価、重心動揺検査、安静度に合わせたスポーツ動作(片脚起立、スクワット、ランディング等)、疼痛評価、心理的検査、QOL 評価、エコー評価、物理療法の効果を評価。

評価時期は、術前・術後3週目、術後6週目、術後3ヶ月目、術後6ヶ月目、術後1年とする。

【個人情報の取り扱い】

データは個人情報をふせて保存する。データはインターネットにつながっていないパスワード付きPCにて保管する。また研究成果は学会等で発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-6-10

大阪回生病院 リハビリテーションセンター 東山学史

電話：06-6393-6234